

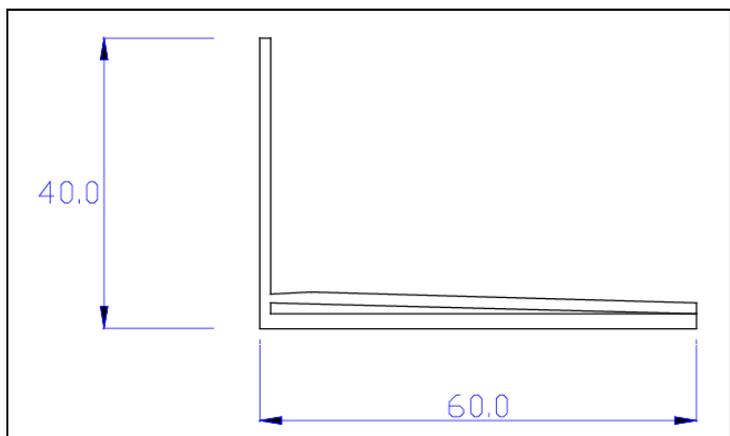
耐震天井廻り縁

チカミミルテック株式会社
特許 4317485



耐震天井廻り縁を使用することにより、壁部材と天井部材を離して設置することができます。このため、地震の揺れによって、壁部材と天井部材が互いに衝突して破損することを防止できます。

本製品は9.5mm厚の天井板に対応しています。

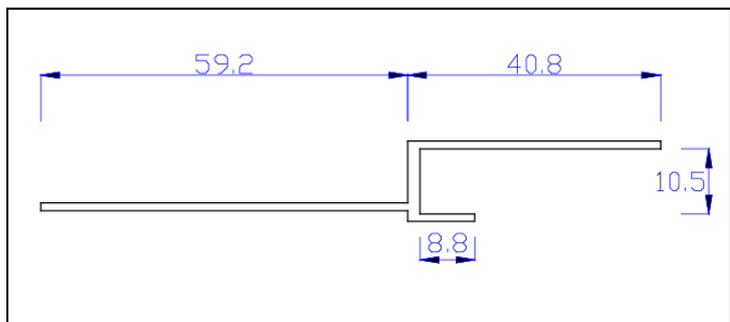


プラスチック製廻り縁 (CMI-Type2)

天井壁側受け材

材質 : 硬質塩ビ
色 : 白
製品長 : 2m/本
販売単位 : 300本

壁面にビス止めして使用します。
右側の口ばし部にType3を挿し込みます。

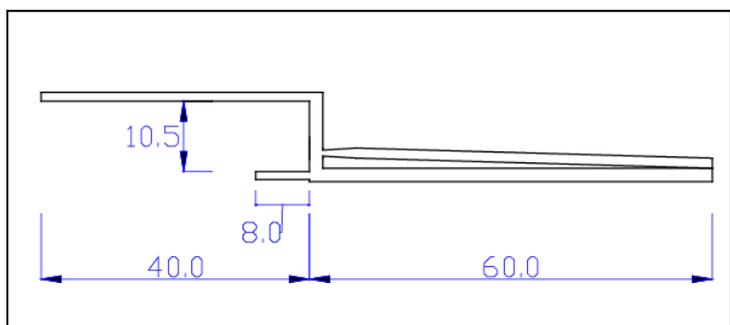


プラスチック製廻り縁 (CMI-Type3)

天井側材

材質 : 硬質塩ビ
色 : 白
製品長 : 2m/本
販売単位 : 300本

天井周縁部でType2と組み合わせて使用します。



プラスチック製廻り縁 (CMI-Type4)

天井中央材

材質 : 硬質塩ビ
色 : 白
製品長 : 2m/本
販売単位 : 100本

天井中央部でType3と組み合わせて使用します。

お問い合わせ先

チカミミルテック株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦2-14-8

第2ターワイビル

TEL : 03-5418-4133

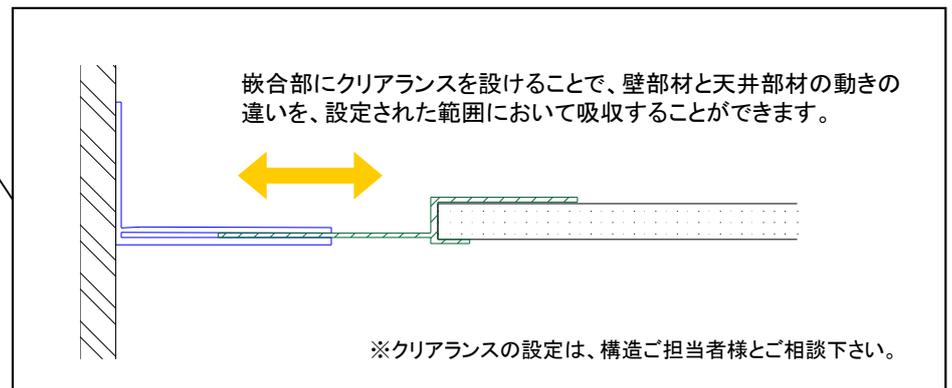
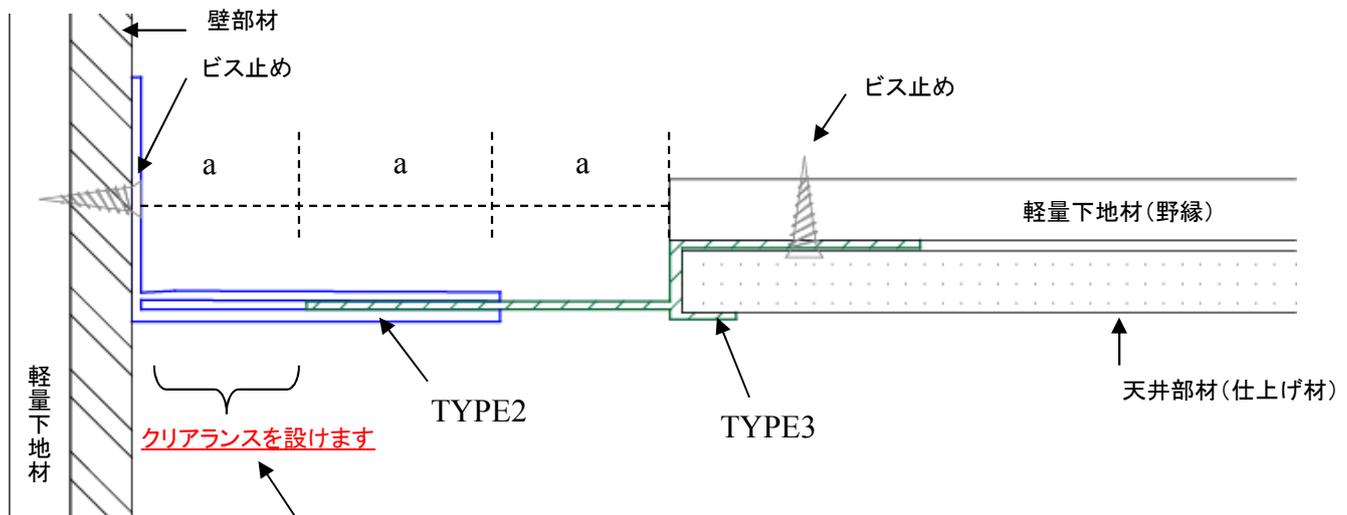
FAX : 03-5418-4134

URL : <http://www.c-miltec.co.jp>

耐震天井廻り縁 ご使用方法（参考資料）

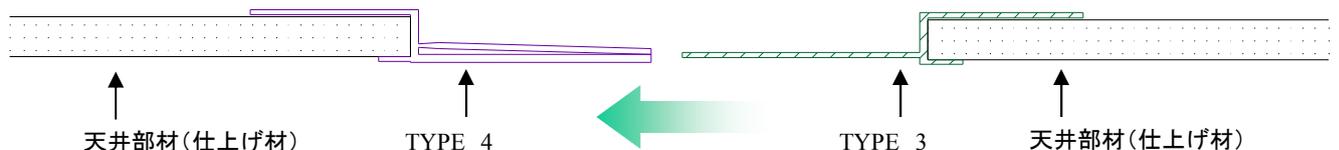
○ TYPE2とTYPE3の接続

- 壁部材と接する天井部材に使用します。
- TYPE2は壁部材にビス止めします。(ピッチ:@600mm以内)
- TYPE3と天井部材(軽量天井下地:野縁にビス止め@600mm以内)を固定してください。
- TYPE2の上下水平部中央にTYPE3水平部を挿し込み、接続(嵌合)します。
- TYPE2とTYPE3との接続部は下図に示すクリアランスaを設けていることを確認します。



○ TYPE3とTYPE4の接続

- 天井部材同士を接続する場合に使用します。
- TYPE3とTYPE4はそれぞれ、天井部材(軽量天井下地:野縁にビス止め@600mm以内)に固定してください。
- TYPE4の上下水平部中央にTYPE3水平部を挿し込み、接続します。
- TYPE3とTYPE4との嵌合部にクリアランスを設けます。



※天井仕上げ材が12.5mm厚の場合、ご相談下さい。対応は可能です。また、2重貼りの場合、一次側ボード面に固定してください。
※天井面の耐震性については保証するものではありません。